



森下仁丹

株主の皆様へ

第82期

中間事業報告書

平成30年4月1日から平成30年9月30日まで

森下仁丹株式会社

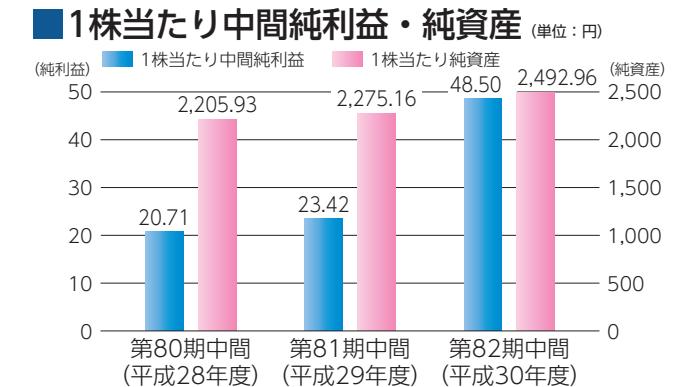
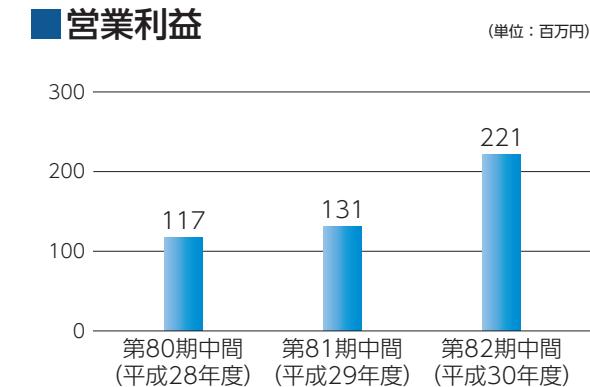
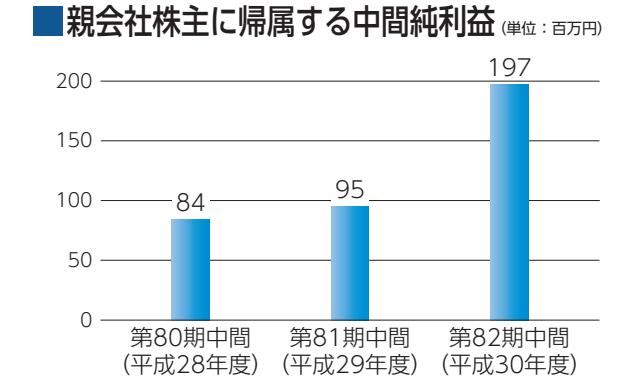
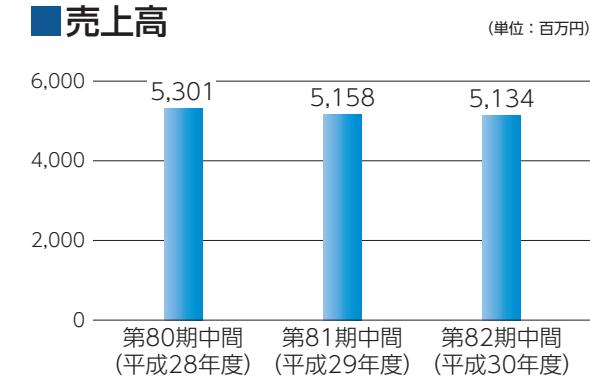
証券コード：4524



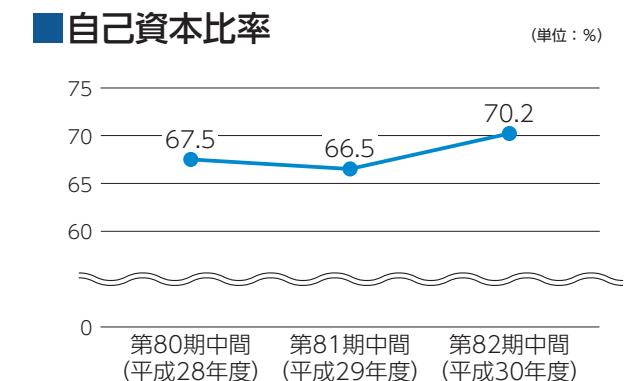
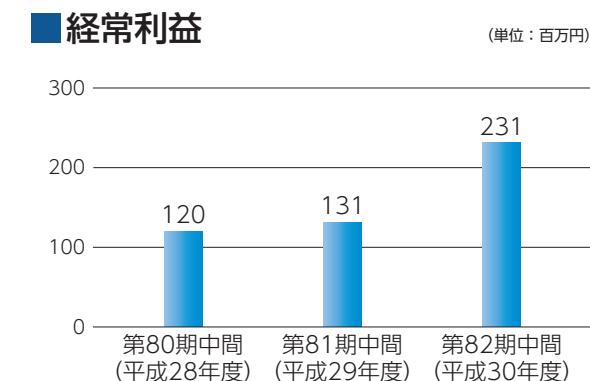
株主の皆様には平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループの第82期中間期（平成30年4月1日から平成30年9月30日まで）の事業の概況をご報告申し上げます。よろしくご高覧賜り、今後ともより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長
駒村 純一



(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。第80期の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。



01 事業の概況について

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、緩やかに回復しております。企業収益は内外需要の底堅さを背景に好調が続く、経常利益は過去最高水準にあります。個人消費は、雇用所得環境の改善が続いていますが、物価上昇による実質所得の伸び悩みを受けて緩やかな持ち直しにとどまっております。消費者物価は、エネルギー価格の上昇に加え、外食など一部サービス価格の上昇を受けて前年比1.0%まで伸びを高めましたが、その後は伸び率が鈍化しております。

当社グループの属する業界も、異業種を含む大手企業の新規参入など更なる競合激化は続いており、当社グループを取り巻く環境は依然として厳しいものとなっております。

このような経済状況のもとで、当社グループは、「伝統と技術と人材力を価値にする」をビジョンとし、引き続き積極的な営業活動を展開しております。しかし、当中間連結会計期間においては、フレーバーカプセルの受託が前年同中間期と比べ増収となりましたが、当社独自の機能性素材であるローズヒップ及びサラシアや機能性表示食品「ヘルスイド®シリーズ」の販売が前年同中間期と比べ減収となりました。

当中間連結会計期間の経営成績は、売上高5,134百万円（前年同中間期比0.5%減）、営業利益221百万円（前年同中間期比69.0%増）、経常利益231百万円（前年同中間期比75.9%増）、親会社株主に帰属する中間純利益197百万円（前年同中間期比107.0%増）となりました。

ヘルスケア事業

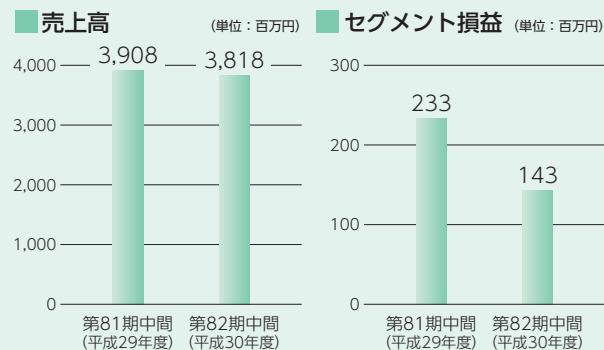
メディケア商品が前年同中間期と比べ増収となりましたが、機能性表示食品「ヘルスイド®シリーズ」が前年同中間期と比べ減収となり、売上高は、3,818百万円と前年同中間期と比べ89百万円の減収となりました。

売上高

ヘルスケア事業
3,818
百万円

74.4%

89百万円減
(前年同中間期比)



カプセル受託事業

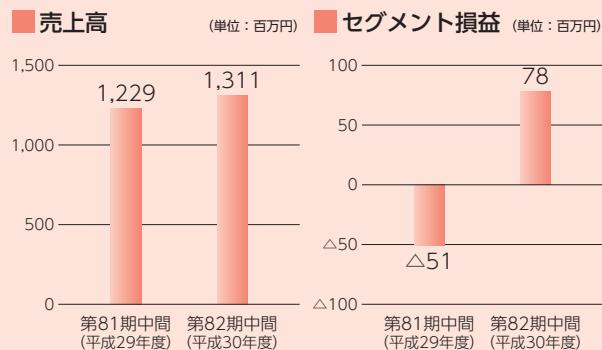
医薬品カプセルやその他の受託については前年同中間期と比べ減収となりましたが、フレーバーカプセルが前年同中間期と比べ増収となり、売上高は、1,311百万円と前年同中間期と比べ81百万円の増収となりました。

売上高

カプセル受託事業
1,311
百万円

25.5%

81百万円増
(前年同中間期比)



中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間連結会計期間 (平成30年9月30日現在)	前連結会計年度 (平成30年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	5,233	5,324
固定資産	9,212	8,861
有形固定資産	5,508	5,694
無形固定資産	160	158
投資その他の資産	3,543	3,008
資産合計	14,446	14,186
負債の部		
流動負債	2,245	2,347
固定負債	2,060	2,037
負債合計	4,305	4,384
純資産の部		
株主資本	8,686	8,692
その他の包括利益累計額	1,453	1,108
純資産合計	10,140	9,801
負債・純資産合計	14,446	14,186

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	当中間連結会計期間 (平成30年4月1日から平成30年9月30日まで)	前中間連結会計期間 (平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)
売上高	5,134	5,158
売上原価	2,420	2,405
売上総利益	2,714	2,752
販売費及び一般管理費	2,492	2,620
営業利益	221	131
営業外収益	18	11
営業外費用	8	10
経常利益	231	131
特別損失	—	30
税金等調整前中間純利益	231	101
法人税、住民税及び事業税	35	7
法人税等調整額	△1	△1
中間純利益	197	95
親会社株主に帰属する中間純利益	197	95

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当中間連結会計期間 (平成30年4月1日から平成30年9月30日まで)	前中間連結会計期間 (平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	412	270
投資活動によるキャッシュ・フロー	△231	△117
財務活動によるキャッシュ・フロー	△429	△388
現金及び現金同等物の増減額	△248	△236
現金及び現金同等物の期首残高	2,097	2,877
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,848	2,641

※「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前中間連結会計期間及び前連結会計年度に係る主要な経営指標等については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等となっております。

TOPICS
1

3粒でカシスエキス250mg [アントシアニン50mg]配合
さらに注目成分のルテインの他、β-カロテン、ビタミンC、ビタミンE、銅、亜鉛をプラス
くっきりのために、「カシス-i EX」発売

当社は、株式会社 明治(東京都中央区、社長 松田克也)と、「カシス」を原料とする製品に関し、販売譲渡契約を2018年6月に締結し、その第一弾として、7月に発売した「カシス-i」に続き、「カシス-i EX」を2018年8月31日より発売いたしました。

「カシス-i EX」は、アントシアニンが豊富なニュージーランド産のカシスから抽出したカシスエキスを使用し、カシスアントシアニン、ルテインといった注目成分の他、β-カロテン、ビタミンC、ビタミンE、銅、亜鉛がとれるカシス抽出物含有食品です。飲みやすい小粒のソフトカプセルです。



商 品 名	カシス-i EX
価 格	3,780円(税込)
販 売 ル ー ト	全国の薬局・ドラッグストア、通信販売
原 材 料 名	ゼラチン、植物油、カシス抽出粉末(カシス抽出物、マルトデキストリン)、酵母(亜鉛、銅含有)/グリセリン、V.C、V.E(大豆由来)、乳化剤、光沢剤、マリーゴールド色素、β-カロテン、酸化防止剤(V.E)
栄 養 成 分 表 示	エネルギー7.9kcal、たんぱく質0.47g、脂質0.49g、炭水化物0.40g、食塩相当量0.024g、ビタミンC50mg、ビタミンE27.0mg、銅0.6mg、亜鉛9.0mg
内 容 量	カシスアントシアニン50mg、ルテイン12mg、β-カロテン2250μg 60粒
お 召 上 げ 方	健康維持のため、1日3粒を目安に、水などでお召し上がりください。
保 存 方 法	直射日光及び高温多湿の場所を避けて保存してください。

TOPICS
2

～母乳栄養児への予防投与は待ったなし～

スポンサードシンポジウム

「本邦乳幼児のビタミンDを考える」に協賛

「第28回 日本外来小児科学会 年次集会」にブース出展

当社は、2018年8月24日(金)～26日(日)、東京国際フォーラム(東京都千代田区)で開催された「第28回 日本外来小児科学会 年次集会」にブース出展し、スポンサードシンポジウム「本邦乳幼児のビタミンDを考える～母乳栄養児への予防投与は待ったなし～」に協賛いたしました。

当社は、本学会を通じ、ビタミンD摂取の必要性について啓発活動を行うとともに、子どもたちが健やかでたくましく育つことができる社会づくりを目指し、今後も小児医療に貢献していきたいと考えております。



TOPICS
3

妊娠・出産に大切な栄養素「葉酸」の普及のため、葉酸たまごの料理を競う
「第10回 葉酸たまご甲子園」企業お菓子の部で森下仁丹チーム優勝!

当社は、2018年8月29日(水)に、大和学園 太秦キャンパスにて開催された「第10回 葉酸たまご甲子園」(主催:一般社団法人 葉酸と母子の健康を考える会)企業お菓子の部に出場し優勝いたしました。

《葉酸たまご甲子園について》

元気な赤ちゃんを産むために大切な栄養素「葉酸」の役割を多くの女性に知っていただくために、出場者たちが献立、調理法を工夫し、葉酸たっぷりの食事を摂ってもらえる葉酸たまご料理を競うコンテストです。

1日の葉酸摂取量=480μg(マイクログラム)以上(妊婦1日推奨摂取量)に貢献できるような料理を、葉酸含有量・アイデア・インパクト・手軽度(料理しやすさ)および味などで総合的に審査されます。

学生の料理の部、プロの料理の部に加え、第10回の記念となる今大会では、新たに学生のお菓子の部と、企業お菓子の部が新設されました。

過去最多となる総勢28チームが出場し、企業お菓子の部には6チームが出場しました。

当社から出場のメンバーたちは、イベントに向けて社内で作作を重ねて、苦勞の末に10品のスイーツを完成させました。見るだけでワクワクするスイーツを、“おいしくて、ちょっとだけヘルシー”にもこだわった作品です。

審査員の皆様からは、見た目のインパクトだけでなく、味もたいへんおいしいとご好評をいただき、メンバーたちの喜びもひとしおでした。

このイベントの様子は、森下仁丹公式facebookページで公開中です。

●森下仁丹公式facebook
<https://www.facebook.com/morishitajintan.1893/>

役 員

代表取締役社長	駒 村 純 一	取締役(社外取締役) (監査等委員)	石 原 真 弓
代表取締役専務	森 下 雄 司	常務執行役員	目 黒 一 夫
取 締 役	杉 浦 一 哉	常務執行役員	森 田 真 司
取 締 役 (社外取締役)	齋 藤 洋 一	執行役員	笹 野 恭 行
取 締 役 (常勤監査等委員)	光 永 健 治	執行役員	布 川 秀 昭
取締役(社外取締役) (監査等委員)	澤 田 洵 己		

(注) 当社は、平成30年6月28日付で監査等委員会設置会社へ移行いたしました。

商 号 森下仁丹株式会社 MORISHITA JINTAN CO., LTD.

資 本 金 35億3,740万円

事 業 の 内 容 医薬品、医薬部外品、医療機器、化粧品、食品及び雑貨等の製造販売

事業所及び工場

本 社	大阪市中央区玉造一丁目2番40号	電話 (06) 6761-1131 (代表)
大阪テクノセンター	大阪府枚方市津田山手二丁目11番1号	電話 (072) 800-1040
滋 賀 工 場	滋賀県犬上郡多賀町大字四手諏訪960番地12	電話 (0749) 48-7370
長 浜 工 場	滋賀県長浜市小野寺町字下寺70番7	電話 (0749) 74-8500
東 京 オ フ ィ ス	東京都千代田区神田富山町10番地2 アセンド神田ビル6F	電話 (03) 6206-8138

株主メモ

事業年度末日 3月31日

期末配当金
受領株主確定日 3月31日
(中間配当を行う場合 毎年9月30日)

定時株主総会 毎年6月

公告の方法 電子公告 (<https://www.jintan.co.jp>)
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告により行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。

金融商品取引所 株式会社東京証券取引所 市場第二部

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社
大阪証券代行部
電話 (通話料無料) 0120-094-777

当社ホームページのご案内

当社WEBサイトで各種情報を公開しております。
是非一度ご覧ください。

<https://www.jintan.co.jp>



▲ トップページ



▲ IR情報